

行政の視点から見た地方都市ガバナンスの評価

広島大学大学院国際協力研究科 学生会員 ○植木隆行
 広島大学大学院国際協力研究科 正会員 張峻屹
 広島大学大学院工学研究科 正会員 杉恵頼寧
 広島大学大学院国際協力研究科 正会員 藤原章正

1. はじめに

日本の総人口は減少を始め、今後もこの傾向が続くと考えられている。そうした中で特に地方都市において、多様化・複雑化する住民・企業のニーズに応えていき、適切な人口規模を確保するためには、今後、まちの魅力・競争力を高めるための政策立案能力を見直す必要がある。

一方で、行政のみの都市運営では、その性質から画一的なサービスになりやすく、複雑化・多様化する都市住民のニーズにきめ細かく対応することは難しくなっている。こうした問題を解決するために、都市運営に関わる行政、市民、企業などが協力した都市ガバナンスの体制作りという流れが生まれている。本研究では、都市ガバナンスを改善することが都市政策の立案能力に与える影響を分析する。ここで都市政策の立案能力とは、魅力的なまちづくりを実現するために都市の行政担当者が居住、就業・教育、交通や娯楽などの都市環境を整える政策をどのように重要視しているかの総体を指す。

2. 都市ガバナンスの定義

本研究で用いられる都市ガバナンスは、行政に市民・企業を交え、都市政策の提案・決定・実施過程において三者が協力することで市民・企業のニーズを反映した都市政策の実現、市民・企業主体の都市サービス提供などを実現し、より良い都市運営を目指す仕組みを意味する。この都市ガバナンスを評価するために、TUGI¹⁾によって示された「よい都市ガバナンス」の構成要素を元に4つの評価指標をまとめた。表1に都市ガバナンスの4つの評価指標の概略を示す。

3. アンケート調査

本研究では某地方都市の市役所職員を対象に、都市政策および、都市ガバナンスに関する重要度についてアンケート調査を2005年12月に実施した。185の調査票を配り、164票を回収できた。回収率は89.7%と高かった。

このアンケート調査では都市ガバナンスと都市政策

表1 都市ガバナンスの要素

市民参加・合意形成	市民・企業の意見をより多くの手段で市政に取り込むと共に、市民活動を支援する体制を整えること
法規範・戦略性	法律の整備を含めた将来を見据えた市役所内部の体制作りをすること
効率性・応答性	市民・企業等の協力によって効率的に行政運営を進める仕組みづくり
透明性・説明責任	市民・企業等と情報を共有し、積極的に外部に行政の考えや実施事業などの説明を行うこと

についてそれぞれの構成要素を大項目とし、それらに対する施策を小項目にあげた。本研究では、調査対象である行政機関からより正確な評価を得るため、将来のまちづくりにおける重要度を評価してもらった。大項目はAHP手法を用いて一対比較により重要度を、小項目については同一大項目に関する小項目の重要度の評点の合計が0となるように相対値をそれぞれ評価してもらった。

アンケートにより得られた、都市ガバナンスの構成要素の重要度評価を図1に示す。都市ガバナンスの中では、透明性・説明責任をもっとも重視していることが分かる。

透明性・説明責任に関わる都市ガバナンスの施策の重要度評価の結果を図2に示す。透明性・説明責任については、市民に行政の行う施策を説明することを重視していることが分かる。

また、同様の分析により市民参加・合意形成については、行政に市民の意見を反映することを、法規範・戦略性では戦略的な項目を、効率性・応答性ではIT等を用いた効率化手法など民間で行われている手法の取り入れを重視している。

都市政策の中では、住環境については便利さよりも安心できる環境を、交通環境では都市内の交通環境を、学習環境については子供の学習環境を、就業環境では市内の就業機会を、買物・娯楽環境では買物環境の充実を重視していることが明らかになった。

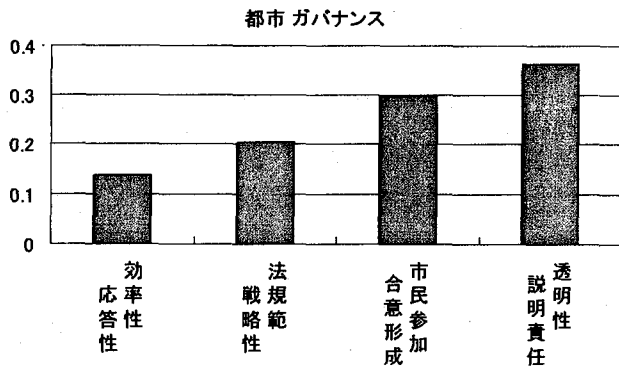


図1 都市ガバナンスの重要度評価

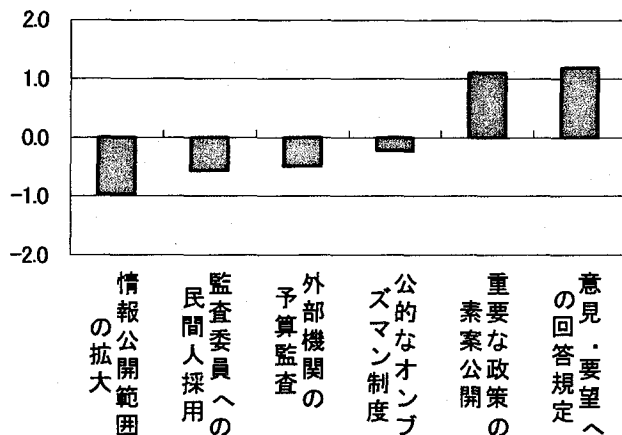


図2 透明性・説明責任に関わる施策の重要度評価

4. 都市ガバナンスが都市政策立案能力に与える影響

次に都市ガバナンスが都市政策の立案能力に与える影響を見るため、図3のようなモデルを構築した。分析には不整合度の大きさを示すコンシステンシー指数が0.15以下の73サンプルを用いた。

都市ガバナンスの要素と都市環境の重要度との関係の分析結果を図3に示す。交通環境や娯楽環境に関して都市ガバナンスの構成要素の中で、効率性・応答性の与える影響が有意となり、都市環境に対する都市ガバナンスの影響力が確認できた。このことにより、効率性・応答性に関わる都市ガバナンス施策が都市政策の改善に影響を与えていることが分かった。

都市ガバナンスに影響を与える施策の分析結果を図4に示す。法規範・戦略性については、市民参加を定めた基本条例と定期的な提供情報の更新が、効率性・応答性では民間経営手法の導入の影響が大きく、これらの施策が都市ガバナンスの改善に影響している。

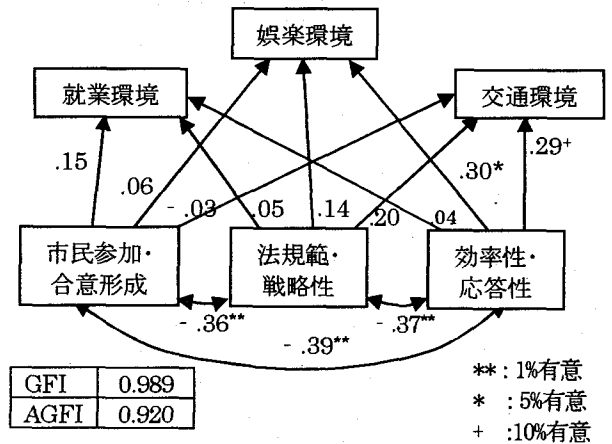


図3 都市ガバナンスの要素が都市環境の重要度に与える影響

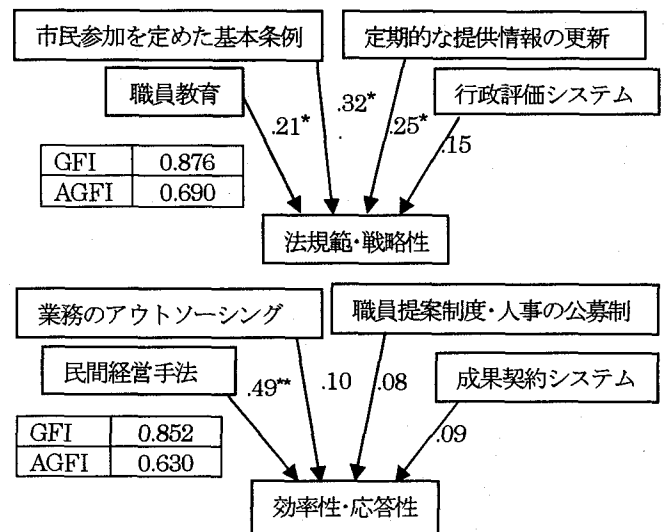


図4 都市ガバナンスに影響を与える施策

5. まとめ

都市政策の中で娯楽環境や交通環境に対して都市ガバナンス要素の効率性・応答性が影響を与えていることが分かった。また、効率性・応答性に対して民間経営手法の影響が大きく、民間経営手法の導入が特に効果が高い。このことにより、都市ガバナンスの改善が都市政策の評価に影響を与え、都市政策立案能力の強化に対して影響していることが分かる。

参考文献

- 1) TUGI (The Urban Governance Initiative) (2003) *Manual for the Use of the TUGI Report Cards*, The Institute for Housing and Urban Development Studies (HIS), Rotterdam, the Netherlands.